



秀養邦海

文武 両道

2020.6.24
016号
進路指導部

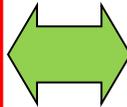
1年生からやってほしい 学力アップにつながる学習スタイル

1年生向けに、高校入学後の成績がよかった人とよくなかった人の学習スタイルについてまとめてみました。これらを参考に、これからどのように学習していけばよいかを考えてみましょう。

高1秋に成績がよかった人(成績◎)・よくなかった人(成績▲)の学習スタイル

成績◎

- 平日の自主学習時間：1時間30分以上
- 休日の自主学習時間：3時間以上
- 学習開始時間を固定している
- 暗記するのではなく「理解」して覚える



成績▲

- 平日の自主学習時間：30分未満
- 休日の自主学習時間：30分未満
- 学習時間を固定していない
- ただ暗記して覚える

上記のように、成績◎と成績▲では、学習時間の確保や、学習のやり方に大きな違いが見られます。半年後もよい成績を維持できるよう、成績◎を参考にして、今から着実に高校生の学習スタイルを身につけていきましょう。

3 教科の取り組み方のポイントを押さえて、成績アップをめざそう

国語の学習 授業を大切に、「重要だと思つたこと」をノートにとる癖をつけよう

国語のノートのとり方 (単位：%)

選択肢	成績◎	成績▲
板書と重要だと思ったことをノートにとる	81.0	52.3
板書のみをノートにとる	13.3	35.6
その他	5.7	12.1

成績アップのヒントとなる学習スタイルは「授業への取り組み方」です。成績◎が授業で重要だと思ったことをノートに書き込んでいるのに対して、成績▲は、板書を写すことに集中してしまう傾向が見られます。また成績◎の9割以上が宿題に必ず取り組むと答えています。まずは、授業を大切に学習スタイルを定着させていきましょう。

数学の学習 宿題や復習を大切にし、すぐに解けない問題もあきらめずに考えて取り組もう

すぐに解けない問題でもあきらめずに考える (単位：%)

選択肢	成績◎	成績▲
とてもあてはまる	31.5	4.5
ややあてはまる	41.9	21.5
どちらともいえない	16.8	36.2
あまりあてはまらない	7.5	23.9
あてはまらない	2.0	12.9

成績▲と比較すると、成績◎は宿題や復習を必ず行う人が多く、授業についていけるよう、自主学習に取り組んでいます。また、すぐに解けない問題に直面しても、あきらめずにしっかりと考えて取り組む人も多くいるようです。解けない問題もまずは考えて、理解を深めていくことが重要です。

英語の授業の予習への取り組み (単位：%)

選択肢	成績◎	成績▲
教科書の本文を声に出して読む	5.0	8.5
新出の単語や熟語を辞書で調べる	24.2	15.1
本文を要約しておく	2.7	5.4
本文を訳しておく(または訳を考えておく)	16.2	6.3
わからない文法事項を参考書などで調べる	4.1	2.9
本文をノートに写し授業で書き込むよう準備	4.7	4.4
教科書のリスニングCDを聞く	0.8	0.7
予習用のワークブックやプリントに取り組む	12.9	7.1
予習しないよう指示されている	1.1	0.2
予習はしていない	19.0	31.9

英語の学習 平日の自主学習時間の確保と予習の習慣を定着させ、授業中心の学習をしよう

まずは、「授業中心の学習」を心がけましょう。そのためには、平日の自主学習時間の確保と、予習の定着が必須です。成績◎では、平日30分~1時間の学習時間を確保している人が多くいる一方で、成績▲では、学習時間はほとんどないようです。

成績アップのために、自主学習の習慣を確実に身につけましょう。